

風光る丘

平岡中央中学校ホームページアドレス <https://www.hiraokachuo-j.sapporo-c.ed.jp>

札幌市立平岡中央中学校

学校だより

令和7年(2025)3月25日

未来は人が創る

校長 三浦 雅美

落合陽一(筑波大学教授)さんは、メディアに関する研究者ですが、4月から開催される関西万博でシグネチャーパビリオンを出展します。彼の描く未来像に「デジタル・ネイチャー」があります。これは、今後、生成AIをはじめとするデジタルテクノロジーが進化していくと、いずれシンギュラリティ(技術的特異点)が訪れること。シンギュラリティとは人間の脳と同レベルのAIが誕生する時点を表す言葉です。落合氏はこのシンギュラリティが来ることで、ヒト(自然)とAI(人工物)の境界線が無くなるとし、その時は、すでに人工物AIも自然と一体化する未来が来ることを唱えています。

私は、教頭時代を含めて、この2年間、生成AI等のテクノロジーと人間の未来について生徒諸君に伝えてきました。これからの日本は、少子高齢化や人口減少による労働力不足が問題になることは間違いなく、今まで通りの生活を続けるならば生成AI等のテクノロジーを積極的に活用するしかありません。その始まりの一端がスマートフォンをはじめとするITテクノロジー技術で、もはや私たちの生活の一部になっていると考えます。

一方で危惧しているのは、その便利さ故に、テクノロジーに依存してしまう危険性があります。それは、特に情報収集に顕著に現れます。例えばフェイクニュースも含む膨大な情報から真実を見極めるのは、情報の受け手である私たち自身の頭脳です。ですから、依存する前に、私たちは、自らの言語表現を含む思考を日頃から鍛える必要があります。これは、みなさんに伝えた「学ぶことの意味」です。物事の真偽を見極めたり、その時々最良の方法をつかみ取ったりするのは、自分自身の思考そのものです。この思考を鍛えるのが諸君の日々の授業だったり学習だったりします。

私の主訴は、未来を生きる生徒諸君には「テクノロジーに使われる人間ではなく、テクノロジーを使いこなす人間になってほしい」ということです。

前述した落合氏のデジタル・ネイチャーという概念は、地球本来の自然と人工物であるコンピューターも同じ自然として扱う未来を示しています。これをみなさんはどのように感じますか。「コンピューターが賢くなって便利な時代が来る」と思いませんか。「ヒトもコンピューターも同列に扱われるのは嫌だ」と思いませんか。

さて、校長からの問いです。

近未来の世界では、おそらく落合氏のいうデジタル・ネイチャー時代あるいは、これに近い世界がやってきます。シンギュラリティの到達点は、現段階で2045年とされています。あと20年ですね。

(前提条件)諸君は2045年のシンギュラリティ到達点以降の、デジタル・ネイチャーの世界に生活しています。(問い)2045年に諸君はどのような未来を描きますか？

結びとなりますが、保護者のみなさま、平岡連合町内会のみなさまはじめ地域のみなさまには、教頭時代を含めて2年間大変お世話になりました。今後とも引き続き平岡中央中学校への御理解と御協力を賜りたく存じます。ありがとうございました。

一年の反省、これからに向けて

1年2組 大浦 紬希

今まで遠い存在だった中学生に自分になった日。新しい環境になり、期待と不安が入り混じりながら入学式を迎えました。

私がこの一年で特に成長した行事を二つ挙げます。

一つ目は定期テストです。最初は勉強の仕方がわからずにただ必死に取り組んでいましたが、先生や先輩に勉強のコツややり方を教わり少しずつ対策することができるようになり、余裕をもてるようになりました。そのおかげで満足のいく結果が得られました。

二つ目は合唱発表会です。私のクラスでは「地球星歌」を歌いました。地球星歌はきれいなハモリと明るいメロディーが特徴なので、そのよさを引き出せるようにたくさん練習しました。特に、パートリーダーとして指揮者、伴奏者とともに毎日良いところと悪いところを反省して次に活かそうと努力をしました。本番後は、ハモリがきれいだったなどほめられ、とても嬉しかったです。今まで、学級全員でこれほど一つのことに取り組んだことがなかったのでよい経験になりました。

四月から私たちは二年生、二年生は三年生へと進級します。高校受験が近づき、新しく一年生も入学します。

私は、この一年で勉強への取り組み方や、チームで団結する大変さと楽しさを学びました。この経験を活かし、二年生では、先輩として新たな学級でも一つのことに全力で取り組み、チームで協力し合いながら物事に取り組んでいきたいです。

<令和7年度 着任式・始業式>

◎日時 4月8日(火) 8時30分着席
※登校時、外靴を袋に入れ、教室に持って行ってください。

◎服装 標準服

◎持ち物 上靴、筆記用具、メモ帳、提出物

*教科書を配付しますので必ず大きなかばんを持たせてください。

新2年生は、3階1年生の教室へ登校

新3年生は、2階3年生の旧学級番号の教室へ登校

<令和7年度 第34回入学式>

◎日時 4月9日(水) 開式 10時00分

◎生徒の登校時間

新入生は8時50分から9時05分までに登校予定です。

2、3年生は8時30分までに登校してください。



4月のおもな行事予定

8日(火) 着任式・始業式(給食無し)	17日(木) 3学年全国学力・学習状況調査(国・数)
9日(水) 第34回入学式	18日(金) 授業参観、学級PTA、PTA総会
2、3年学級写真撮影、入局説明会、	21日(月) 1年生心臓検診
2、3年給食開始	22日(火) 前期学級委員認証式、局専・学年協
10日(木) 新入生歓迎会、1年生入局説明会	24日(木) 7組新入生歓迎会、局専・学年協
1年生給食開始	25日(金) 職員会議(完全下校)
11日(金) ワーク販売、全学年学力テスト、	28日(月) 尿検査①
部活動見学開始	29日(火) 昭和の日
14日(月) 3年全国学力・学習状況調査(理・質問調査)	30日(水) 全協、選挙管理委員会
1年生、7組学級写真撮影	
15日(火) 職員会議(4時間日課、完全下校)	
16日(水) 部活動加入申し込み、部活動設立集会	

※現時点での予定です。4月になりましたら正式な行事予定を配付しますので、御確認ください。

春は旅立ちの季節です。3月末をもちまして、本校から11名の教職員が離任・退職することになりました。以下、離任・退職する教職員からのお別れの言葉を紹介します。

校長 三浦 雅美 本校勤務 2年 【御退職】(北海道教育大学講師)

梅の香ただよう本校の歴史は、私の教員キャリアとほぼ同じです。そんな学校に最後に勤務できたことがとても幸せでした。素直で優しい生徒諸君。道徳授業や始業式終業式での校長からの問いに真剣に考え、自分なりの回答をしてくれたこと、ありがとう。また、いつも御理解と御協力をいただいた保護者のみなさま。本当にお世話になりました。ありがとうございます。

教諭 高瀬 耕二 英語科 本校勤務 9年 信濃中学校へ

9年間という月日を“らおちゅう”で過ごさせていただきました。すばらしい先生方と生徒達に出会い、多くの思い出を共有することができたことに感謝しています。この9年間とても充実した日々を送ることができました。

また、さまざまな活動で、保護者のみなさまや地域の方々のご理解とご協力をいただきました。本当にありがとうございます。伝統ある平岡中央中学校の、これからのますますのご発展を祈念しております。本当にお世話になりました。ありがとうございます。

教諭 銚井 順一 国語科 本校勤務 6年 もみじ台中学校へ

6年間たくさんの皆様に支えられ充実した日々を過ごさせていただきました。勉強、行事、委員会活動、部活動など何事にも全力で取り組む平岡中央の生徒の皆さんの姿に感銘を受け続けていました。保護者の皆様には、いつも温かい御支援を賜りました。本当にありがとうございました。これからも平岡中央中学校が発展し続けていくことを願っています。

教諭 多田 真一 国語科 本校勤務 11ヵ月 江別市立大麻中学校へ

短い間でしたが、2年生の皆さんとは楽しく充実した時間を共有することができました。卒業まで国語科として関わりたかったのですが残念です。これからの益々の成長と活躍を期待しています。

教諭 工藤 真由 数学科 本校勤務 5ヵ月 屯田北中学校へ

短い間でしたが、平岡中央中学校の生徒のみなさんのおかげで、充実した日々を過ごすことができました。純粋で素直で明るいみなさんは、これからもたくさんのことをこの学び舎で学び、吸収すると思います。中学生生活を充実できるように、周り協力しながら、頑張ってください。新天地から平岡中央中学校の発展を祈っています。今まで関わった生徒の皆さん、保護者の皆様、教職員の皆様、ありがとうございました。

教諭 伊藤 誠二 英語科 本校勤務 9年 【御退職】

9年間、この平岡中央中学校でお世話になりました。この1年間は1年生と2年生の1クラスずつしか英語を教えていないので、私のことを知らない生徒も多いのではないかと思います。子供から大人へと少しずつ成長していく過程で、いろいろな思いや感情はありますが、明日又は1ヶ月、半年後の自分はどこかで成長しているはずで、時間は確実に過ぎていきます。皆さんの今後の成長ぶりに期待しています。

教諭 須川 あかり 国語科 本校勤務 1年 東札幌小学校へ

明るく元気な生徒のみなさんとふれ合い、毎日良い刺激を受けながら過ごすことができました。この学校で過ごせたことは、私にとって大切な思い出です。今までお世話になった生徒のみなさん、保護者の皆様、ありがとうございました。これからのご活躍を、心より応援しております。

教諭 中川 陽太 保健体育科 本校勤務 2年 平岸中学校へ

この2年間、皆さんのおかげで楽しく過ごすことができました。皆さんとの何気ない会話が楽しく、毎日エネルギーをもらっていました。素敵な時間をありがとうございました。4月から新しい環境になると思いますが、気持ちを新たにお互いががんばっていきましょう。皆さんのこれからの更なる活躍を心から願っています。

教諭 椿野 衣江 美術科 本校勤務 10年 【御退職】

定年を迎え、この春をもって退職することと致しました。本校在任中にはたくさんの生徒と出会い、その巣立ちを見送ることができました。また美術教師として、恵まれた学習環境の中で多くの魅力的な生徒作品に携わることができ、たいへん幸せな日々だったと思います。こうして穏やかな気持ちで職を辞すことができるのも、素直で明るい生徒のみなさんや温かく支えてくださった保護者のみなさん、そして同僚の教職員のみなさんのおかげと思い、深く感謝しております。お世話になりました。

養護教諭 西村 奈緒美 本校勤務 1年 【御退職】

昨年4月に平岡中央中学校に着任し、明るい校舎と明るい生徒の皆さんとの出会いにとっても嬉しい気持ちでいっぱいになりました。しかし、夏休み中に母の病氣と自分自身の病氣が見つかりました。お休みをいただき、母を見送ることができましたが、自分の治療を考えて退職することにいたしました。わずか半年しか平岡中央中の皆さんと接することができずにお別れることになって残念な気持ちもありますが、皆さんの笑顔を胸に第二の人生を生きていきたいと思っています。生徒の皆さんとご家族の皆様の益々のご発展をお祈りいたします。お世話になりました。

ALTのStuart Knox先生も今年度で任期満了になります。新天地での御活躍をお祈りします。